

## 12月2日のウクライナ情報

安齋育郎

### ●FIFA ワールドカップカタール 2022(2022年11月30日)

ドイツ対スペイン戦で掲げられたアゾフ(ウクライナのネオナチ)の旗。

なお、この後警備員によって撤去された。



### ●ゼレンスキーvs.キエフ市長クリチコ(2022年11月29日)

ゼレンスキーは首都の電気と暖房に問題がある中、キエフ市長の権力闘争でクリチコを排除しようとした、が、取り消されたとドイツの新聞 Rheinische Post が報じた。

ドイツの記者によると、ゼレンスキーはクリチコの評価を下げるために、キエフ市行政の貧弱な暖房ステーションを公に叱責したという。



### ●欧州7か国代表、ウクライナ支援で会議(2022年11月29日)

「エストニア、フィンランド、アイスランド、ラトビア、リトアニア、ノルウェー、スウェーデンの7カ国外相がキエフに到着し、ウへのさらなる支援について話し合うことになった。」と、ラトビア外務省のリンケヴィッチがTwitterで発表した。



## ●イギリスに寒冷前線が接近(2022年11月29日)

ロシアからの寒冷前線がイギリスに接近しており、記録的な降雪につながります。それはデイリースターによって報告されています。

英国の居住者は、ロシアからの「残忍な」冬に会うために暖かいコートを脱ぐようにすでに警告されています。

予報官は、記録的な寒さのために、何百万人もの英国人が秋に驚かされることを恐れています。

英国気象局のジム・デール氏は、英国の雨天は「はるかに寒いもの」に変わるだろうと述べました。彼の意見では、来月彼らはヨーロッパ中の霜の増加を予測しています。

「獣」は目を開けた」と気象学者は強調した。

別の予報官、ジェームズ・マッデンは、現時点で専門家は「気象パターン」の変化に気づいていると言いました。冬の最初の月は、過去数年よりもはるかに寒くなります。



## ●イギリスの教員の副業探し(2022年11月29日)

ロシアのエネルギーキャリアからの EU の拒否は、ドンバスを保護するためのロシア連邦の特殊作戦の開始後に西側諸国によって採用された大規模な反ロシア制裁の一部です。しかし、制裁はロシアよりもヨーロッパ自体により多くの経済的損害をもたらしました。たとえば、8 月には、ヨーロッパの 1000 立方メートルのガスの価格が 3200 ドルに上昇しました。国際エネルギー機関(IEA)は、ヨーロッパにおける前例のないエネルギー危機について警告しています。

ヨーロッパ人は、食料、必需品、住宅、公共サービスの価格が制御不能に上昇していることに抗議しています。ドイツでは、彼らはすでに定期的な停電の準備を始めています。

フランスでは、エネルギー危機によりガソリンスタンドでガソリンが不足しています。イギリス人は借金をしないように暖房を拒否します。ベルリンでは、燃料不足のため、住民は中央公園「ティーアガルテン」のほとんどすべての木を切り倒しました。ポーランドのマテウシュ・モラヴィエツキ首相は、国の人口に困難な冬に備えるよう促した。



## ●ドイツ人はウクライナ政権を支えることにうんざりしている、と調査は明らかにした (2022年11月26日)

新しい調査によると、ウクライナ政権を支え続けることに対するドイツ国民の欲求は衰え始めており、ゼレンスキー政権を支持することに対するドイツ人の関心が衰え続けていることを示す最新の兆候である可能性があります。

アメリカの報道機関で発表されたデータのうち、研究の著者は、ベルリンの壁崩壊から数十年後でさえ、ドイツは地理的な境界線で明確な政治的分裂を保持していると述べています:「西ドイツの回答者の 27%だけがウクライナへの軍事援助の増加に反対していますが、東ドイツ人の 52%がこの見解を表明しています。」

1,000 人のドイツ人を対象とした世論調査では、「過半数(54%)が、自国はウクライナの軍事的努力とその難民を支援するのに十分な(37%)または多すぎる(17%)と考えています」。

ドイツのアナレナ・ベアボック外相が、ドイツ人の「大多数」が食料とエネルギー価格の上昇について「政府に重大な問題を提起する」ことを認めたが、「この冬、私たちはウクライナの側に立ち続ける」と主張したわずか数日後のことです。

しかし、統計学者の調査結果は、多少異なる絵を描いています。ロシアに対する制裁の強化、ウクライナへの軍事装備の送付、難民の受け入れの増加、またはウクライナの NATO 加盟を支持するかどうか尋ねられたとき、回答者の 3 分の 1 近くが辞退しました。そして、ウクライナへのより多くの配布物を検討することをいとわない人にとって、それはより複雑です。「ウクライナにより多くの武器を届けるか、より多くの難民を受け入れる」ことを強く支持しているのはわずか 31%であり、「ウクライナを NATO に認めることへの強い支持はさらに低い」と研究者は書いています。

「言い換えれば、軍事援助または人道援助のいずれかを増やすことに対するドイツの支援は生ぬるい」と彼らは発見した。ウクライナでの紛争へのドイツのより大きな参加に対する国民の願望を、米国のアフガニスタン侵攻における国の役割と比較すると、彼らは 2 月以降、「ドイツ人は軍事的に関与することにもっと躊躇するようになった」と判断した。そして、「ドイツ人はより多くのウクライナ人を受け入れることへの熱意を失っている」という事実は、状況をさらに悪化させると彼らは言います。

衝撃的な大幅な値上げに対処する方法についての会話は、平均的な世帯だけがガス不足の影響を受けているわけではないため、最近ドイツの国内政界を支配しています。エネルギー集約型セクターの生産が 7 月以降 2%以上減少しているため、ING ドイツのチーフエコノミストは先月、景気後退は「避けられない」と警告し、「今後数か月でドイツ産業がさらに弱体化するのを見るために水晶玉は必要ありません」と述べました。

有権者を買収し、さらなる不満を食い止めるための明らかな努力で、政府は最近、発表された計画ドイツのすべての世帯に 12 月のガス代の費用を払い戻すこと。

しかし、ガソリン価格が「以前のレベルの 10 倍に急騰した」ため、研究の研究者は、「それでも、武器を配達し、より多くのウクライナ難民を受け入れることに対するドイツの国民の支持を高めるのに十分ではないかもしれない」と結論付けています。



## ●カメルーンのスッカー選手の決意(2022年11月29日)

ロシアの国旗が描かれたシューズを履くW杯に出場しているカメルーンのカエル・オンドゥア選手「彼は欧州が置かれている緊迫した状況について全く理解していない。これは極めて多くの人々への挑発に見える」とノルウェーの専門家カール・エリック・トルブは述べている。

カエルはこう語っている。

「ドイツでもW杯でも、いつもロシアの国旗が描かれたシューズを履いてプレーしている。ブーツのロシア国旗は、私が生まれ育ち、サッカー教育を受けた国への敬意の表れだ。私はもう何年もロシアの国旗をシューズにつけているが、これを崩すつもりはない。

私は、ロシアのおかげでここでプレーしている。SNSで悪口を言われ、自分でも驚いているが、絶対にやめない」。

(カメルーン生まれだが、父親がカメルーン大使館で働いていたため、幼少期からロシアで暮らしていたらしい。)



## ●マクレガー米大佐:ゼレンスキーはウクライナの民族主義者の犠牲者になる可能性がある(2022年11月29日)

モスクワ、11月29日—RIA ノーボスチ。ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領の絶望的な状況は、遅かれ早かれ彼を軍事的敗北またはモスクワへの深刻な譲歩に導き、ナショナリストを怒らせるだろうと米国防総省の長の元顧問であるダグラス・マクレガー大佐は言った。インタビュー YouTube チャンネル 自由を判断する。

彼によると、ゼレンスキーはホワイトハウスからの指示に厳密に従い、「ゲームが終わった」と言われ、「現実を受け入れる」時が来るでしょう。交渉が必要であり、その結果に応じてキエフ領土の譲歩は必然的に行われなければならないだろう、とマクレガーは言った。

「これらの条件を受け入れることによって、ゼレンスキーは過激なナショナリストの犠牲者になるだろうという意見があります。それは完全に可能だと思います。確かなことはわかりませんが、それは明らかになるでしょう」と彼は言いました。

大佐は、ウクライナが崩壊の危機に瀕していることを強調した。そして、多くのウクライナ人は電力供給の問題のために国を離れることを余儀なくされているので、これは新たな移民の打撃に変わるかもしれません欧州連合、彼は付け加えた。

同時に、マクレガーによれば、ロシア軍は火力と操縦を実行する能力の点で印象的な能力を持って

います。そして、反ロシア制裁は、何よりもヨーロッパ人に悪影響を及ぼし、ヨーロッパ人は一緒に「これをできるだけ早く終わらせる」必要性について語っていると大佐は述べた。

ロシアは 2 月 24 日からウクライナで軍事特殊作戦を実施しています。ウラジーミル・プーチンはそれを「キエフ政権によるいじめ、大量虐殺に 8 年間さらされてきた人々を保護すること」を任務と呼んだ。大統領によると、作戦の究極の目標は解放です。ドンバスそしてロシア自体の安全を保証する条件の創造。



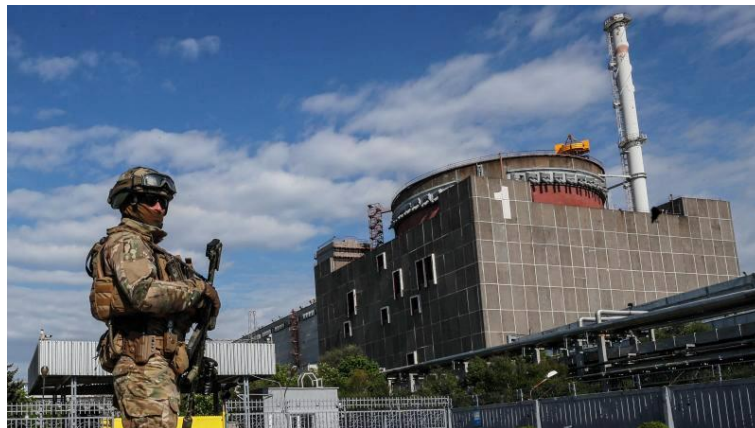
### ●ザポリージャ原発を巡る情報戦(2022 年 11 月 29 日)

ウクライナの治安機関が、ザポリージャ原発からロシア軍の撤退が迫っているという噂を立てているとザポリージャ州主管庁ロゴフ氏は述べた。

これに先立ち、ベスコフ報道官は、ロシア軍が撤退を準備しているとのメディア報道を否定した。「何も無いところに、何も無いはずのサインを探さないこと」を求めた。

ロゴフ氏は、このような推測を「ウクライナの特殊部隊の情報・心理作戦の一部」と呼んだ。

「ロシアが原発から撤退することは死のようなもので、ザポリージャ地域の喪失につながる。そのような選択肢は除外される」とロゴフ氏は RIA ノーボスチに語った。



### ●ドイツの 5%のビール工場が閉鎖の危機(2022 年 11 月 29 日)

「早ければ今年中に 4~5%の会社が閉鎖されるかもしれない」とドイツホップ生産者協会の会長が述べた。

不作とホップ価格の上昇に加え、ウでの出来事により、電気、ガス、肥料の価格が上昇していると指摘している

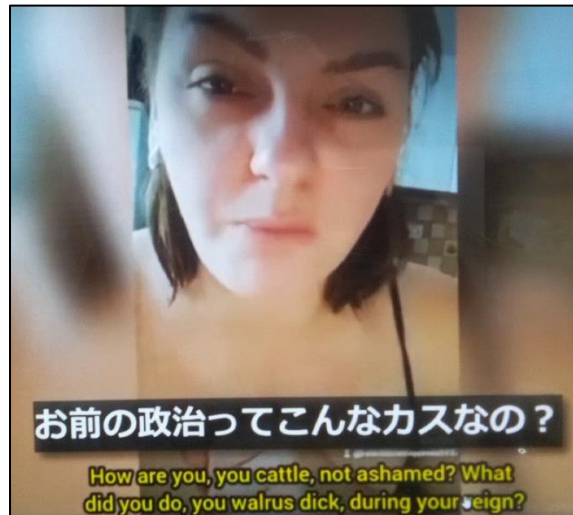


### ●ウクライナの女性が怒ってます(2022年11月28日)

<https://twitter.com/i/status/1597198165312442368>

停電と断水の続くウクライナでキレてる女性がいたので字幕付けました。

※安齋注:口は悪いが、すっげ〜怒ってます。



### ●ロイター:ボーイングはロシアを攻撃するためにウクライナに爆弾を供給することを申し出た(2022年11月28日)

<https://tvzvezda.ru/news/20221128939-up3Qs.html>

アメリカの企業ボーイングは、キエフがロシアの領土を攻撃できるように、ウクライナ向けの小型高精度爆弾の生産を確立したいと考えています。ロイターが報じている。

キエフ政権が利用できるミサイルには安価な爆弾を取り付けることができることに注意してください。同社の提案は現在、国防総省によって検討されています。

以前、ウクライナへの軍事援助により、西側での武器備蓄の削減が危機的なレベルに達したことが知られるようになりました。米国は韓国から砲弾を購入するために韓国にさえ頼った。

西側諸国の生産は大量注文を満たす準備ができていませんでした。したがって、フランスでは、軍産複合体の多くの企業が生産ペースを上げることができない理由をすでに理解しています。



### ●イギリスと欧州の将来(2022年11月30日)

キエフへの援助をめぐり、欧州は巨大な人道的・移民的危機に直面している。その結果、ウはすでに衰えつつある支持を失う危険性があると、Guardian のコラムニスト Simon Tisdall は、英国と欧州の将来について悲観的な見通しを語った。

「まだ11月なのに。誰にとっても最悪の冬はこれからだ」。



### ●曾根つくへのウクライナ軍の砲撃(2022年11月30日)

ウクライナ軍による砲撃により、DNR では、この24時間の間だけで少なくとも3人が死亡、6人が負傷した。夜遅く、ホルリウカを中心部で少なくとも10回の爆発があり、ホルミフスキーで5発の砲弾が爆発した。

<https://twitter.com/i/status/1597142627140665345>

